

夢と希望がいっぱい にかほ市内

楽しみにしていた入学式 小学校入学式



▲ やっと背負えたピカピカのランドセル

4月18日、市内4小学校で入学式が挙行されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新入生や教員、保護者のみで行われた入学式。式が始まり名前が読み上げられると、平沢小学校47人、院内小学校21人、金浦小学校26人、象潟小学校48人の新入生らは少し緊張しながらも元気よく「はい」と立派に返事をし、6年間の学校生活をスタートさせました。新入生らは「友達をたくさん作って、勉強もいっぱい頑張りたい」とこれから始まる学校生活に胸を膨らませている様子でした。



▲ 入学式前のホームルーム

都市ガス事業民営化がスタート ガス事業引継ぎ式・にかほ市誘致企業認定通知書交付式

4月1日、市役所象潟庁舎でガス事業引継ぎ式およびにかほ市誘致企業認定通知書交付式が行われました。式は市とにかほガス㈱の関係者が見守るなか行われ、ガス関係の書類などが引き継がれたほか、誘致企業認定通知書が授与されました。松下剛社長は「ガス事業を通じて市の発展に貢献したい」と語り、サービスの更なる向上を期待させてくれました。



▲ 引き継ぎ書を取り交わす市川市長と松下社長(写真：右)

地域資源を活かして 下荒屋地区・ワカメ収穫体験

3月28日、下荒屋地区でワカメ収穫体験が行われました。身近にある地域資源を活かして活性化を図ろうと、地元漁師の協力のもと青年部OB会が「にかほ市夢いきいき21マイタウン事業」を活用して毎年開催。新型コロナウイルスの感染予防のため、収穫は規模を縮小して行われましたが、満足そうに採れたワカメを持ち帰る姿が見られました。



▲ わたしたち、ワカメ女子よ♪

飲食業者等の危機的状況を訴え嘆願書を提出 新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済支援

4月15日、仁賀保飲食店組合から新型コロナウイルス感染拡大に伴う会合等の自粛が市内飲食業者にも多大な影響を及ぼし、これまで経験したことがない危機的状況であるとして、組合員の署名と経済支援に関する嘆願書が市と市議会に提出されました。

また、全国に緊急事態宣言が出されたことで、休業補償等も急務として、象潟町料理飲食店組合、にかほ旅館ホテル業組合、(一社)にかほ市観光協会からも嘆願書が提出されました。市では関係各所と連携し早急に実効性のある施策を実施していきます。



▲ 嘆願書を手渡す象潟町料理飲食店組合・兵藤会長



▲ 嘆願書を手渡す仁賀保飲食店組合・齋藤組合長

100歳長寿おめでとうございます 長寿祝状・祝金贈呈式

3月27日、大須賀ハルミさん(室沢)が100歳のお誕生日を迎え、市から祝状と祝金が贈呈されました。この日は、曾孫の二人が作ったかわいい「祝! 100歳おめでとう」が飾られ、記念の花束が贈られました。また、4月4日には、後藤かなゑさん(瀧見町2区)も100歳を迎えられました。お二人とも、これからも末永く元気で過ごしてください。



▲ ハルミさんご家族の皆さんで記念撮影

にかほ市が映画ロケ地に 映画「めぐみへの誓い」撮影

3月24日、黒川地区で映画「めぐみへの誓い」の撮影が行われました。拉致被害者の早期救出を訴え2014年から全国各地で上演した舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」を原案に、県内7市(大館、能代、北秋田、男鹿、瀧上、秋田、にかほ)をロケ地として選定。本市では他にも小砂川海水浴場と小砂川漁港で撮影が実施されました。



▲ 演者、大勢のスタッフによる撮影風景